

申請書1～4ページの「申請書情報」は、「電子申請システム」より作成してください。

No.
(申請書情報)

平成30年度採用分
海外特別研究員
申請書

第 版

①審査領域		受付番号
②分 科		
③細 目		⑤専門分野
④分科・細目 コード		

⑥研究課題名	(和文)
	(英文)

1. 申請者情報等

(所属機関コード:)

⑦氏 名	登録名	(フリガナ) (姓) (名) (漢字等) (姓) (名)	⑧性 別 1. 男 2. 女
	戸籍名	(フリガナ) (姓) (名) (漢字等) (姓) (名)	
	ローマ字表記	(ローマ字) (姓) (名)	
⑨国 籍	日本 / 日本以外 (国名コード: 国名:)		
⑩生年月日	(西暦) 年 月 日 生 (西暦 2018 年 4 月 1 日現在 歳)		

⑪大 学 院 博 士 課 程 (出身または在学)	入学年月	(西暦) 年 月 入・進学		
	大学名	国内の大学 / 海外の大学		
	研究科名			
	課程種別			
	修了・退学等	(西暦) 年 月 修了 / 単位取得済満期退学 / 中途退学		
	学位	(西暦) 年 月 日		
	学位付記 専攻分野			
⑫学歴 (学部、 修士、博士)				
⑬研究・職歴等 研究・職歴等の別紙 の有無 有 / 無	就職日 (大学等研究機関の任期に定めのない常勤研究職) (西暦) 年 月 日			
⑭現在の 所属機関	所属機関名			
	部局名	部局 種別		
	職名	任期の有無	無 / 有	

申請者登録名

⑮申請資格	(プルダウン) (1) 常勤研究者 (2) 常勤研究者を志望する者
⑯海外特別研究員 終了後の進路	

⑰奨学金・ フェローシップ の有無	有 / 無 / 申請中 「有」「申請中」を選択した場合その名称：
-------------------------	-------------------------------------

⑱派遣を希望する期間	(西暦) 年 月 日 ~ (西暦) 年 月 日 (2年間)
⑲派 遣 国	
⑳海外における受入の 大学等研究機関での身分	

見本

⑳現在の 受入研究者	氏名	(フリガナ) (姓) (名) (漢字またはローマ字) (姓) (名) 外国人の場合、ローマ字で入力。
	科研費 研究者番号	
	所属機関名	国内の機関 / 海外の機関
	部局名	部局 種別
職名		
㉑出身大学院の 研究指導者	氏名	(フリガナ) (姓) (名) (漢字またはローマ字) (姓) (名) 外国人の場合、ローマ字で入力。
	所属機関名	国内の機関 / 海外の機関
職名		
㉒海外における 受入研究者	氏名	(FAMILY NAME) (First Name) (Middle Name) (英文) ----- 海外受入研究者が日本人の場合、入力して下さい。 (漢字等) (姓) (名)
	職	(英文) ----- (和文)
		(種別) 大学 / 国公立試験研究機関 / 非営利の民間研究機関 (英文) ----- (和文)
	受入機関名	(英文) ----- (和文)
	受入部局名	(英文) ----- (和文)
	連絡先	住所
電話番号： (内線) FAX 番号： Email：		
㉓評価書作成者	氏名	(フリガナ) (姓) (名) (漢字またはローマ字) (姓) (名) 外国人の場合、ローマ字で入力。
	所属機関名	国内の機関 / 海外の機関
	部局名	部局 種別
	職名	
連絡先	Email：	

②⑤ 研究活動における主な使用言語	
②⑥ 外国での研究遂行能力について (語学能力の確認)	

②⑦ 海外における研究・留学歴	訪問先： 目的： 期間：(西暦) 年 月 日 ~ 年 月 日
	訪問先： 目的： 期間：(西暦) 年 月 日 ~ 年 月 日
	訪問先： 目的： 期間：(西暦) 年 月 日 ~ 年 月 日

②⑧ 海外特別研究員制度における支援の必要性 【過去に海外での研究経験を有する場合又は既に海外で研究に従事している場合のみ記入】	過去に海外での研究経験(国際会議、学会発表等を除く。)がある場合、又は、派遣を開始する予定日より前に、既に海外の研究機関において研究を行っている場合は、本制度において支援を受けなければならない理由について以下に説明してください。(800文字以内、改行は5回まで入力可)
---	--